

信長に先んじた天下人

三好長慶

Miyoshi Nagayoshi

NHK大河ドラマに!!!



織田信長に先駆けた天下人

天下を治めた武将・三好長慶

数多の武将が活躍した戦国時代。知勇兼備の将・剛勇無双の士などと呼ばれた人物は数多く存在します。武田信玄、上杉謙信、伊達政宗、真田幸村(信繁)らの名はよく知られていますが、彼らは【天下を治めた武将】ではありません。しかし、織田信長に先駆けること20年、天下(当時は京都とその周辺五畿内を指していた)を静謐に導いた人物が存在します。その人物こそ【三好長慶】です。

三好長慶は、阿波(徳島県)出身の戦国武将で、最盛期には四国と畿内に13ヶ国にまたがる領地を有していました。しかし、そこまでの道のりは決して平坦なものではありませんでした。三好家は元来、阿波細川家の一家臣に過ぎない立場です。長慶の父・三好元長は、主君・細川晴元を支えるため畿内の戦で活躍しましたが、その力を晴元に疎まれ非業の死を遂げます。

父の死によって長慶は若干11歳で三好家の家督を継承しました。父の仇である晴元に家臣として仕え、兄弟とともに幾多の戦場をくぐり抜け、やがて晴元や晴元と結んでいた將軍・足利義輝をも凌ぐ権勢を手中にします。

三好長慶はまさに室町時代の秩序や権威そのものに果敢に挑戦し、【天下を治めた武将】と認められた人物なのです。

見直される人物像

これまで三好長慶の評価は、決して高くありませんでした。今までは「鬱病を患い、松永久秀に操られた暗愚な大名」などのマイナスイメージが定着していましたが、それらのイメージはいずれも江戸時代に作られた創作物を根拠としており、事実とは異なっていることが近年明らかになりました。現在は戦国時代の一次史料を中心に研究が進み、それまでとは全く違った【時代の先駆者としての三好長慶】の姿が浮かび上がってきました。

長慶の革新性を現す事柄のひとつが、足利將軍を擁立せず自ら「京都御静謐」を志向し、都を含めた畿内を治めた事です。実力者といえども、足利將軍を擁立して権力を握る事が当たり前の時代においては、画期的な考え方でした。その結果、正親町天皇より武家の代表と認められ、將軍と同様に改元の執奏を行うまでになりました。これは細川家の家臣という三好長慶の地位を考えると、極めて異例であり、かつ室町時代の終焉の囁きと位置付けられるでしょう。この十数年後には織田信長が同じ事を行います、すでに三好長慶が信長に先んじて行っていたのです。

長慶の教養と信仰

三好長慶は戦や政治だけでなく、連歌に代表される教養を身に付けた武将でした。後に編纂された『集外三十六歌仙』にも名を連ねている事から、歌に精通した人物として高く評価されていた事がわかります。複数人で和歌の上句と下句を付合う連歌は当時、内裏や公家、武家・宗教者・町人などの幅広い階層で行われる、とても人気のある歌事でした。三好長慶は連歌の上手であるとともに、連歌を通して分け隔てなく様々な階層の人たちと交わることが出来る器の広い人物だったのです。

また長慶は、禅宗や法華宗などの仏教寺院を保護する一方、新興の宗教であるキリスト教の布教を認めるなど、家臣や領民の個々の信仰を尊重する姿勢を取っています。これらのことから長慶は、現代における信教の自由と相通じる考え方を持っていた武将であることも窺えるのです。

兄弟の結束、四国と関西の深い繋がり

三好長慶は出身地の徳島県や香川県をはじめ、関西の広い範囲で活躍しました。居城は兵庫県の越水城(西宮市)を畿内進出の足がかりにし、大阪府の芥川山城(高槻市)、そして飯盛城(大東市・四條畷市)へと移していきました。これは信長が居城を移すことに先駆けています。さらに大阪府には三好実休の高屋城(羽曳野市)と十河一存の岸和田城(岸和田市)、淡路島には安宅冬康の洲本城(洲本市)、奈良市には重臣・松永久秀の多聞城があります。京都市には長慶の墓所のある大徳寺聚光院、堺市には長慶が元長を弔うために建立した南宗寺や元長の墓所がある顕本寺があります。また、長慶のライバルたちの足跡が滋賀県・和歌山県などにも及んでいます。このように関西の各地にゆかりの史跡が点在していることから、三好長慶は、【関西を代表する戦国武将】と言えるでしょう。

いまこそ三好長慶に注目!!

父の死、兄弟の絆、主君や將軍との対決、そして天下静謐。三好長慶の生涯は、壮大なドラマのような魅力溢れるものです。激動の時代において、新しい道を切り拓いた彼の業績は、現代の私達にも大きな知恵と勇気を与えてくれるのではないのでしょうか。知れば知るほど引き込まれていく三好長慶の物語。そんな長慶は令和4年(2022)には生誕500年を迎えます。平成から令和へ、新たな時代を進む現代において、いにしへの戦国時代を終焉に導く礎を築いた【天下を治めた武将】である三好長慶に、いまこそ注目すべき時なのです。

三好長慶をNHK大河ドラマに!!!

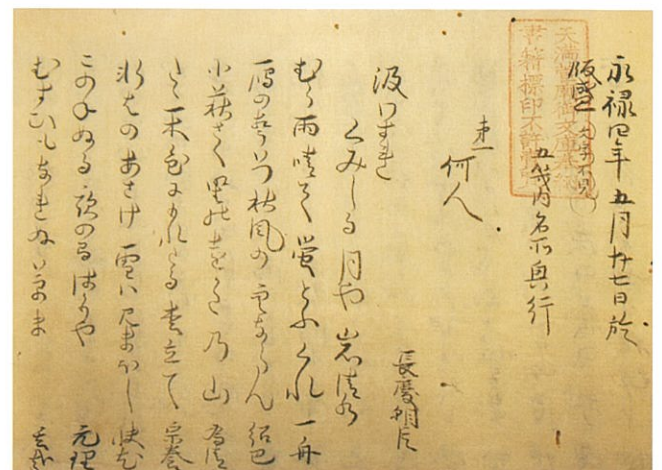
前龍寶味鎮建宗新
永祿元年 庚辰初四日
日威風歴掌来
類麻葉接成一劍定天下今
參藏南宗禪語板平常作略
大禪定門也肖像
聚光院殿前匠作職室進公



三好長慶肖像画(大徳寺聚光院 蔵／写真提供:京都国立博物館)

三好長慶 年表

- 大永2年(1522) 千熊丸(後の長慶)、阿波(徳島県)に生まれる。
- 天文元年(1532) 父・元長が主君・細川晴元と対立、堺・顕本寺で自害。長慶(11歳)は阿波に逃れる。
- 天文2年(1533) 長慶(12歳)、細川晴元と本願寺の和睦を斡旋。畿内に復帰する。
- 天文8年(1539) 越水城(兵庫県西宮市)に長慶(18歳)入城。
- 天文11年(1542) 太平寺の戦い(大阪府柏原市)にて、長慶(21歳)が木沢長政を討つ。
- 天文16年(1547) 舍利寺の戦い(大阪市生野区)にて、長慶(26歳)が細川氏綱・遊佐長教を破る。
- 天文17年(1548) 長慶(27歳)、細川晴元と対立する。
- 天文18年(1549) 長慶(28歳)、遊佐長教の娘と結婚。江口の戦い(大阪市東淀川区)で晴元方の三好政長を討つ。
- 天文22年(1553) 長慶(32歳)、霊山城の戦い(京都市)に勝ち、將軍・足利義輝を追放。芥川山城(高槻市)を落として長慶が居城とする。以降、1558年まで將軍を擁立せずに畿内を治める。
- 永祿元年(1558) 正親町天皇が長慶(37歳)を信任して改元する。長慶と足利義輝が和睦。
- 永祿3年(1560) 長慶(39歳)が義輝から相伴衆、正親町天皇から修理大夫に任じられる。長慶がガスパル・ヴィレラに布教許可を与える。河内の畠山高政・安見宗房と長慶が対立。飯盛城を居城とする。
- 永祿4年(1561) 三好亭御成。連歌会・飯盛千句を開催。
- 永祿5年(1562) 久米田の戦い(大阪府岸和田市)にて、長弟・三好実休が戦死。教興寺の戦い(八尾市)で長慶(41歳)が畠山高政を破る。
- 永祿7年(1564) 三箇頼照ら家臣73名が受洗し、「河内キリシタン」が誕生する。長慶(43歳)飯盛城で没す。養子の義継が三好本宗家の家督を継ぐ。



飯盛千句(大阪天満宮御文庫 蔵)

三好長慶ゆかりの地 案内図

京都府 ①大徳寺聚光院(京都市):三好長慶・千利休の菩提寺

①霊山城跡(京都市):足利義輝との激戦地

①三好亭(京都市):将軍御成の舞台

②八木城跡(南丹市):内藤宗勝(久秀の弟)の居城

兵庫県 ③越水城跡(西宮市):三好長慶の居城

④滝山城跡(神戸市):松永久秀の居城

⑤本興寺(尼崎市):三好長慶が保護した寺内町

⑥洲本城跡(洲本市):次弟の安宅冬康の居城

滋賀県 ⑦旧秀隣寺庭園(高島市):足利義輝が滞在

⑧観音寺城跡(近江八幡市):六角定頼・義賢の居城

大阪府 ⑨芥川山城跡(高槻市):三好長慶・義興の居城

⑨普門寺(高槻市):細川晴元の墓所

⑨郡家村(高槻市):三好長慶が用水相論を裁許

⑩江口の戦い古戦場(大阪市):晴元との決戦地

⑪田原レイマン墓碑(四條畷市):最古のキリシタン墓碑

⑪飯盛城跡(大東市・四條畷市):三好長慶の居城

⑫若江城跡(東大阪市):養子の三好義継の居城

⑬教興寺古戦場(八尾市):畠山高政との激戦地

⑬真観寺(八尾市):三好長慶の葬儀・墓所

⑭顕本寺(堺市):三好元長の終焉の地

⑭南宗寺(堺市):三好長慶が元長を弔うために建立

⑭妙国寺(堺市):長弟の三好実休の菩提寺

⑮高屋城跡(羽曳野市):畠山氏・三好実休の居城

⑯久米田寺(岸和田市):三好実休戦死の地

⑯岸和田城跡(岸和田市):末弟の十河一存の居城



⑨芥川山城跡の土塁と堀切



⑪飯盛城跡の石垣



⑭南宗寺三好一族供養塔



⑯久米田寺多宝塔



⑲勝瑞館跡に復元された堀跡



⑳多聞城跡石碑

香川県 ⑰十河城跡(高松市):十河一存・三好存保の居城

徳島県 ⑱芝生城跡(三好市):三好長慶の生誕地

⑲勝瑞城館跡(藍住町):阿波三好家の本拠地

⑲見性寺(藍住町):三好家の菩提寺

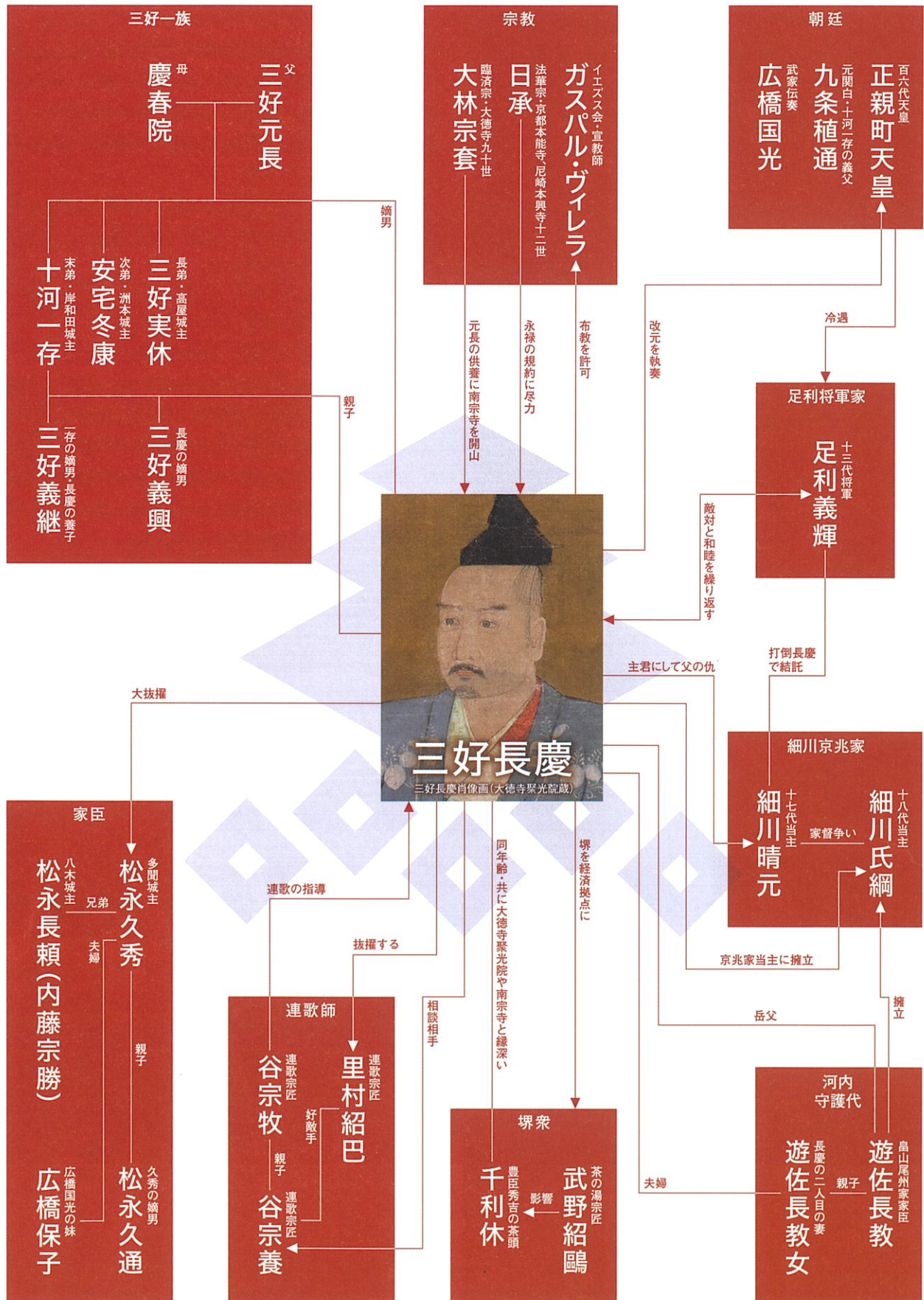
奈良県 ⑳多聞城跡(奈良市):松永久秀の居城

⑳信貴山城跡(平群町):松永久秀の居城

和歌山県 ㉑根来寺(岩出市):根来衆の本拠地

㉒亀山城跡(御坊市):将軍直臣の湯川直光の居城

三好長慶をめぐる人々



三好長慶 NHK大河ドラマ誘致推進協議会(関西)について

本協議会は、「三好長慶を主人公とするNHK大河ドラマを、関係者が一体となって誘致する(会則第2条より)」ことを目的として、平成31年(2019年)2月に設立されました。1年前の6月には、徳島県でも同推進協議会が発足しています。現在、徳島と関西の両協議会が、前述の規約に基づき、関連する各地域の自然や歴史文化を広く全国に発信し、それぞれの相互交流・観光振興・地域経済の活性化を図り、三好長慶の大河ドラマ実現に向けて邁進しています。ご賛同いただける方は是非ご入会ください。三好長慶関連の催しのご案内をさせていただきます。入会金・年会費は無料です。



協議会(関西)へのお問合せ・ご入会方法

本協議会へのお問い合わせや、ご入会のお申し込みは【徳島県人会近畿連合会事務局内『三好長慶 NHK大河ドラマ誘致推進協議会(関西)』E-mail:kinki-tokushima@lion.ocn.ne.jp Tel.&Fax.:06-6251-0666】までお願いします。

三好ネットワーク

三好長慶会／堺・ちくちく会／堺・顕本寺／元長忌実行委員会
摂河泉地域文化研究所／飯盛城ちょうけいクラブ／大東三好長慶会／三好芥川城の会／福島区歴史研究会／三好長慶武者行列まつり実行委員会／徳島県人会近畿連合会

三好長慶 関連の主なイベント

1月『近畿とくしま歴史講座』 2月『NHK大河ドラマ誘致推進協議会(関西)記念講演』 3月『大東市・三好長慶武者行列』
6月『堺・顕本寺／元長忌』 7月『南宗寺・三好長慶遠忌／さかい三好奉り』 8月『高槻まつり／三好芥川城の会・武者行列』
11月『三好市／三好長慶武者行列まつり』『堺・ちくちく会公開学習会』『関西城郭サミット in 飯盛城』 月一回『南宗禅寺連歌会』



近畿とくしま歴史講座



三好長慶公武者行列 in 大東



芥川山城大武者行列



堺・顕本寺 元長忌



福島区歴史研究会講演



南宗寺・三好長慶遠忌 三好奉り



南宗禅寺連歌会



関西城郭サミット in 飯盛城



三好市・三好長慶武者行列まつり



2014年、堺・南宗寺に長慶像建立



2017年、大東市役所前に長慶像建立



2019年、芝生城跡に長慶生誕碑建立

「信長に先んじた天下人 三好長慶 NHK大河ドラマに!!!」令和元年(2019)9月8日発行

- 発行：三好長慶 NHK大河ドラマ誘致推進協議会(関西)
- 企画・編集：三好長慶 NHK大河ドラマ誘致推進協議会(関西) 菅原善隆(顕本寺)
- 協力：天野忠幸(天理大学 文学部 准教授)
- 写真協力：大徳寺聚光院 大阪天満宮 南宗寺 顕本寺 京都国立博物館 北崎秀和 堺・ちくちく会 三好ネットワーク
- デザイン：山本書院グラフィックス(山本ソソビ)

- 表紙イラスト：ヤマザキ ミコ
イラストレーター。宮城県出身、新潟県在住。ゲームや書籍用のイラストやキャラクターの制作を中心に活動。日本イラストレーター協会主催「イラストレーター・オブ・ザ・イヤー2017」最優秀商品イラスト賞受賞。